

# 常任委員会報告

## 9月定例会で付託された議案の審議内容(抜粋)

### 総務厚生常任委員会

●平成29年度大崎町一般会計補正予算(第2号)

◇クロスコントリコース整備工事費(755万1千円)

質…今後、大会の開催の計画はないか。また、開催によつて交流人口やトレーニング利用者も増えると思われることから、今後の整備においては検討されるよう要望した。

答…現在はトレーニングを重視した施設設定となっている。

大会の開催にあたっては、コース基準を満たす整備も必要であることから、大会などの開催要望なども強まれば検討していく。

◇固定資産家屋新築等調査業務委託料(220万4千円)

質…評価の方法を職員から事業者への委託に変更する事で評価に対する差が生じることはないのか。

答…評価を行うにあたり、差異が生じないようにするとともに、整合性が保たれるような評価の在り方で委託していく。

◇大崎中学校グラウンド土ほこり対策費(136万1千円)

質…大崎中学校のグラウンドを芝生化する考えはないのか。

答…芝生化も検討したが、常時部活動による活用もあり、芝生の育成状況に影響があることから、当分はスプリングラーとの併用で対処していく。

### 文教経済常任委員会

●大崎町水道事業会計補正予算(第1号)

◇台風災害復旧に関する経費(162万円)

質…籠谷水源地ポンプ室の背面が昨年の台風により倒木及び一部法面崩壊している状況であるが、籠谷水源地を訪れる作業員等の安全性を考慮した場合、立木伐採の対応だけでよいのか。

答…今回は伐採だけの対応である。現時点では、伐採後の処置については考えていないが、今後必要があれば対応していく。

◇水道情報管理システム費(52万9千円)

質…水道情報管理システムとはどのようなものか。

答…これまでは水道管の本管の位置情報を紙ベースの地図台帳で管理していたが、本管や給水メーターの位置、本管の布設替工事の設計書の内容等を一元的に管理できるデータシステムである。

質…水道管の耐用年数は何年か。

答…地方公営企業法施行規則の規定では、約40年となっている。現在は、事前計画に基づき石綿管の布設されている部分を中心に布設替工事を実施している。さらに漏水が多発している箇所等の布設替え工事も実施している。